※令和４年度以降入学生用

学校番号	１２０８

令和５年度　共生科

教科	共生	科目	チーム演習Ⅰ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	使用教材なし						
副教材等	使用教材なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

ソーシャルワークに関する基礎的、基本的な知識を学びます。主に高齢者、身体障がい、視覚障がい、聴覚障がいについて、基礎的な技能、知識を身につけ、特にチームそれぞれの役割について理解を深めます。実際に介護職の調理、車いす体験など、実践的な学習、体験も行います。

２　学習の到達目標

【a:知識及び技能】
・ソーシャルワークに関する基礎的な知識・技能を習得をさせる。
【b:思考力・判断力・表現等】
・授業を通して、自分の考えを表現し、ソーシャルワークに関しての基礎的な「思考力」や「見方・考え方」を培う。
【c: 学びに向かう力、人間性等】
・人間としての尊厳や認識を深めチームによる協働による質的向上を図る態度を育てる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	ソーシャルワーク全般に関する基礎的な知識を身につける。 実際に体験授業をとおして、ワーカーに関する技術を身につけることができる。	各単元ごとで学習したことを元に課題を見出し、思考を深め、適切に判断することができる。 ソーシャルワーク全般に関するあらゆる事象を多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したりと、さまざまな課題を視野に入れながら自ら考えたことを発したことを議論する。	各分野において興味・関心を持ち、誰もが幸せに暮らせるようよりよい社会の実現を視野に受身ではなく主体的に課題を解決しようとしている

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	介護の役割	・介護福祉士の専門性 ・介護従事者の社会的地位の向上	a:介護従事者の諸問題について理解する。 b:　ソーシャルワーカーの基本的な立場を考察できる。 c:　介護従事者のさまざまな課題を認識し、意欲的に学習に取り組むことができる。	定期考査	定期考査 提出物	提出物
2学期	それぞれのソーシャルワーカーの仕事	・災害時における支援、平常時の防災活動 ・専門職としての基本姿勢	a:専門職としてのさまざまな問題について理解する。 b:　ソーシャルワーカーの置かれている基本的な立場について考察できる。 c:　ソーシャルワーカーの連携といったさまざまな問題について認識し意欲的に学習に取り組むことができる。	定期考査	定期考査 提出物	提出物
3学期	多職種連携の必要性	・チームケア ・プライバシーの保護	a:個人情報の重要性について理解する。 b:　さまざまな多職種連携について考察できる。 c:　チームケアとしてプライバシーの保護を認識し意欲的に学習に取り組むことができる。	定期考査	定期考査 提出物	提出物

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度